

■ 野上勝利先生八段昇段祝賀射会

6月14日、八段に昇段された野上勝利先生の祝賀射会が11月11日万博記念公園弓道場に於いて、開催されました。生憎の雨天ではありましたが、大阪府連会長を始め総勢134名が参加され盛大な祝賀会でした。

先生は昭和13年鐘紡弓道部に入部されてから数々の優秀な成績を収められ、昭和59年からは朝日カルチャー教室の講師に就かれ、後進の指導にあたってこられました。近年、脳梗塞を罹ったものとてもお元気で、当日は「日置当流巻藁射礼」による答射礼を披露されました。



大阪府連執行部代表祝射



万博弓友会代表祝射



野上勝利先生答射礼（日置当流巻藁射礼）

■ 女子講習会

11月3日、大阪城弓道場に於いて女子講習が開催され、92名という多数の方が参加されました。府連会長は「女性会員が府連会員の50%を超えました、次回はより多くの方々に参加され

ることを希望します。女性会員のスキルアップは結果として府連のレベルアップに繋がるのです、今日学んだ事を日頃の稽古の中に生かすよう頑張ってください」と挨拶されました。

講師の先生方は次の通りでした。

大西フミ子先生 松丸洋子先生 小松正美先生
北川浩子先生 山田直美先生 及川悦子先生
午前中は、一つの・持ち的・審査の間合いでの指導が行なわれました。午後は大西先生による着物・袴の着付け、たたみ方の指導があり、その後二射場に分かれて、射技指導・入退場を始めとした体配の指導が行なわれました。熱心な先生方のご指導に、受講生も熱の籠った一日でした。



■ 大阪府連冬季審査

11月25日大阪府連冬季審査は、級～無指定は堺初芝体育館弓道場・初段～四段は万博記念公園弓道場に於いて実施されました。今回の審査は受審者が400名に及び四段の受付が午後1時からとなり、実科審査が5時からという異例の審査となりました。結果は次の通りでした。

☆無指定

初段 28名 一級 120名 二級 55名 三級 1名

☆初段 46名 ☆二段 23名

☆三段 14名

奥田哲生(茨木)	・丸尾基展(朝日)
畑 謙一朗(関西大)	・水流拓哉(教育大)
竹口真央(市立大)	・川部栄治(吹田)
三上 優(歯科大)	・森下弘大(市立大)
大塩田鶴子(万博)	・大橋一幸(八尾)
高畑直子(万博)	・松本千代子(豊中)
富田征彦(万博)	・三原喜一(桃山大)

☆四段 9名

平井菜菜子(高槻)	・小幡澄子(枚方)
梅本ひとみ(茨木)	・中谷雅彦(真和)
竹本真穂(高槻)	・河村敦子(高槻)
岩畠真奈美(豊中)	・澤本眞有美(万博)
中谷晴彦(朝日)	



堺初芝会場風景



万博会場風景

(写真：鉄谷康博・塚本正雄)

■ 11月の昇格者

昇格おめでとうございます。
今後、益々のご活躍をお祈り申し上げます。

錬士



榎原綾子(堺)

11月18日(鈴鹿)



速報

12月2日実施の近畿地区臨時中央審査(滋賀)の結果は次の通りでした。おめでとうございます。

教士六段 北川浩子先生 ⇒ 七段

錬士五段 佐々木誠郎先生 ⇒ 六段

訂正とお詫び

10月21日、住吉で行われました「二～三段」講習会に於ける小松先生のご挨拶の一部を訂正致します。

『・・・稽古の稽の字は「よみがえる」・・・
学んだことをよみがえらせることを・・・』

↓

『・・・稽古の稽の字は「考える・見直す」・・・』
学んだことを良く「考え・自分を見直す」
ことを・・・

訂正してお詫び申し上げます。

☆ 大阪府弓道連盟のあゆみ ☆



勢川末吉先生

それまで矢野会長で、日本澱粉に厄介になっていたが、30年に矢野さんが辞めて木下先生になり、その後6年間、会のお世話をしました。35年に岡山県で錬士の審査があり、小谷先生、清水さん10人ばかりで受けに行きました。審査を受けたのはそれが最後でした。この度、証書をいただくのに、履歴書を書けということでしたので、記録をさがしておりますと、昔、明治神宮競技というのがあって、紀元2600年(昭和15年)に、滋賀県代表として出た事などが出てきました。

元来、私の弓は、体のためでしたので、筋が通っていませんでした。時々会社の偉いさんに教えてもらうだけ。その他には、弓屋さんの主人、羽津半兵衛さん、その番頭さんの望月力蔵さん等に教えてもらいました。その後は大津の武徳殿へ出て来いということでした。堀田義次郎さんという人がいました。金的名人と言われていました。ゴールデン・バット(たばこの銘柄)を出して「これかけてこい」といいました。3本のうちには蝙蝠に中りました。この人にも教えてもらいました。

大阪の曾根崎で、春秋2回弓道大会がありました。第3回目かと思いますが、ジェーン台風(台風にはアメリカの女性の名前が付けられていた)がありました。昭和9年頃だったと思います。そこで三好先生、浅岡先生にも教えてもらいました。そこには、射場の外に剣道場もありました。私は射形を直してもらいました。そんなことで、筋の通ったものが身につけませんでした。

尾崎さんに厄介になってからは大阪です。昭和29年の秋、大阪で第1回の勤労者大会がありました。私は、総務の仕事で、大会のお世話をさせていただきました。第2日めの大的になって、天幕は揺らぐし、矢が1本民家へ入りお詫びするやらの苦労を思い出します。(以下次号につづく)